

# スポーツが愛する テクノロジー

柏原全孝

## ◎本書の内容◎

序章 スポーツ、遊び、ゲーム、そしてルール

第1章 すべてのスポーツはゲームである？

第2章 採点競技の地平

——もしパフォーマンスがゲームであるなら

第3章 新体操はスポーツである

——イデオロギーとしての柔軟性

第4章 新体操は何を競うのか

——美をめぐるヘゲモニー闘争

第5章 テクノフィリアの襲来

——ゴールを見守るテクノロジー

第6章 サッカーは二度見する

——VARと誤審の可能性

第7章 見るテクノロジーと誤審

——大相撲という先駆者

第8章 テニスとフェティシズム

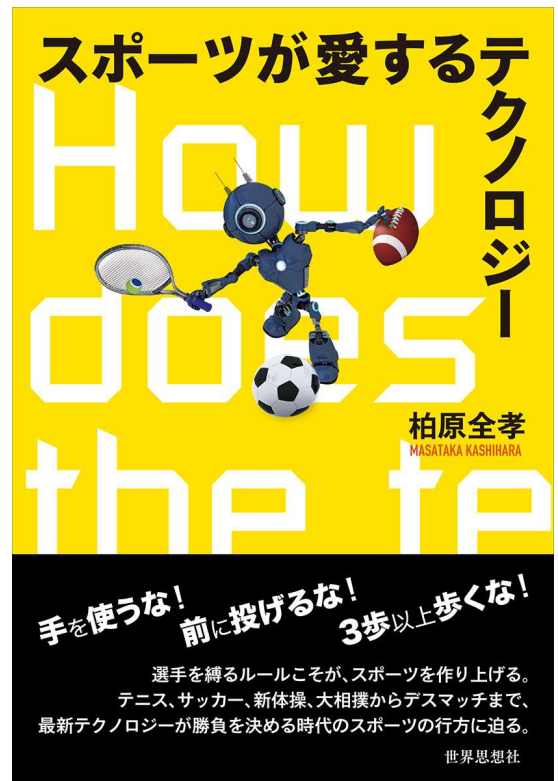
——間違わないテクノロジーの降臨

第9章 スポーツの彼岸

——デスマッチから見る風景

終章 スポーツがテクノロジーを愛しても、


テクノロジーがスポーツを愛するわけではない



**手を使うな！ 前に投げるな！ 3歩以上歩くな！**

選手を縛るルールこそが、スポーツを作り上げる。テニス、サッカー、新体操、大相撲からデスマッチまで、最新テクノロジーが勝負を決める時代のスポーツの行方に迫る。



『スポーツが愛するテクノロジー』 柏原全孝 著		ご注文冊数
定価3,520円（10%税込）2021年3月刊行 四六判・上製／334頁 ISBN978-4-7907-1752-2		冊
お名前	お電話番号	書店印
ご住所〒		
 <b>世界思想社</b>		〒606-0031 京都市左京区岩倉南桑原町56 電話：075-721-6500 FAX：075-721-8707